



# 学校便り きらめき

大宜味村立大宜味小学校  
学校便り 第5号  
平成28年6月15日  
発行責任者 校長 宮城達也

## 確かな学力の礎となる読書活動！

◎ 学力という点と諸学力テストで示される点数に目がいきがちですが、それは指標のひとつにすぎません。実態を把握し課題に取り組むのは当然のことですが、単に点数をあげるための対策になってしまえば、真の学力の定着にはつながらないと考えます。

そこで本校では、はがれ落ちない学力定着のため、すべての学習の基礎となる「文章を読み解く力」の向上や、「語彙力」の獲得に向けて読書活動を充実させていきたいと考えています。火曜日の読み聞かせや放課後支援での読書活動以外にも図書館を中心にいろいろな取組が実施され、子どもたちが読書の楽しさや大切さを知ることができるよう活動が工夫されています。読書は、国語力を構成している「考える力」「感じる力」「想像する力」「表す力」「国語の知識等」のいずれにもかかわり、これらの力を育てる上で中核となるものです。読書習慣を身に付けることは、国語力（学力）を向上させるばかりでなく、一生の財産として生きる力にもなります。文学作品を読むことに限らず、自然科学・社会科学関係の本や新聞・雑誌を読んだり、何かを調べるために関係する本を読んだり、図鑑や辞書を紐解くことも重要な読書活動です。

また、読書は子どもの豊かな心を育むという面においても大きな役割を果たしています。家庭で小さいうちから読み聞かせをしたり、ゆっくりと絵本を見たり、本を読む体験をすることがとても大切です。幼児期からゲームやテレビなどのメディア浸けにされている子どもと、読み聞かせで育った子どもとでは、情操面での発達に大きな違いが出てくると言われています。スマホ等の電子機器が普及し、「活字離れ」「読書離れ」が叫ばれていますが、これからの時代を考えると、読書の重要性が増すことはあっても減ることはないと考えます。情報化社会の進展は、自分でものを考えずに断片的な情報を受け取るだけの受け身の姿勢を子どもたちにもたらしやすいと思います。これからの先行き不透明な時代、自分でものを考え、判断し、行動する必要があるからこそ、読書が一層必要になるのであり、「自ら本に手を伸ばす子供を育てる」「読書習慣を身に付けさせる」ことが切実に求められています。

前号でもお知らせしましたが、学校では「大宜味小学校のみなさんに読んでほしい！おすすめの本600！」という冊子を作って読書活動の充実を図る取組を始めているところです。→

保護者の皆さまもぜひ一度手に取ってご覧いただきたいと思います。そしてご家庭でも子どもたちといっしょに読書（読み聞かせ）をする時間をつくったり、いっしょに図書館で本を探したり、本屋さんに出かけてみる等、読書の楽しさと出逢うきっかけをつくってあげましょう。（名護市には大宜味村民でも利用できる、りっぱな市立図書館もありますよ！）読書活動充実へのご協力よろしく申し上げます。



## 多くの方の善意に支えられています part II !

◇ 梅雨期も後半に入り、いよいよ真夏のシーズン到来です。学校では6月20日（月）より子どもたちが楽しみにしている水泳教室が実施されます。新校舎にはまだプールがありませんので、旧喜如嘉小学校のプールを利用した実施となります。先日そのプールの清掃作業が行われ、これまでもお世話になっている沖縄装美工業社長の山城昌之さん（字喜如嘉出身）と従業員の方2名、そして神里富松村役場総務課長の4名がボランティアとして駆けつけ、丸一日かけて写真のようにピカピカに清掃して頂きました。郷里の後輩たちのためにと休日を利用してのボランティア、頭が下がる思いです。ピカピカになったプールは、夏休みの水泳教室まで利用されることになっています。ありがとうございました。感謝！🌸



根路銘区の平良栄吉さんから新しい学校の開校記念に環境整備に役立てて下さいと、樹木の寄贈の申し出がありました。その内の一本、琉球松の苗木を国道58号線側の緑地帯に移植しました。今後PTSA作業等を通して校内の美化・植栽計画をさらに進めていく予定となっており、その他頂いた樹木も役立てていきたく思います。有り難うございました。🌸



## 「わかる授業づくり」・授業改善に取り組んでいます。

◇ 6月は村教委の計画で授業改善推進期間に設定されており、先生方は県教委から示されている「授業における基本事項」を確認しながら、それぞれの授業作りに取り組んでいます。6月6日（月）には国頭地区管内の国語担当の先生方も参加して、3学年で国語の検証授業が実施されました。また8日（水）には村教委主催の村特別活動研修会が開催され、2学年において学級活動（話し合い活動）の授業が公開された後、小中の職員が一堂に会して授業研究会が行われました。2年生も3年生も、統合され数多くなった級友どうしでの活発な意見交換・学び合いの中で授業が展開されていました。「教師は授業で勝負！」教師主導型の授業から脱却し、子どもたちが能動的・協働的に学びいゆるアクティブラーニング型の授業を目指して、これからも先生方の挑戦が続きます。



◇ 6月12日：日曜授業参観・PTSA親睦スポーツ大会及び懇親会へのご参加ありがとうございました ◇

※お父さん方の朝の読み聞かせもありました。次号にて様子をお知らせします。

◇ 大宜味小・中PTSAサポーター会員随時受付中 ◇

※電話でのお申し込みもOKです。

◇ 問い合わせ ☎ 44-1306 教頭まで！ サポーター会員登録数 **39名**（6月14日現在）

